

ジャパングラブ NEWS LETTER

Japan Club : 1759 Sutter Street #203, San Francisco, CA 94115 • Tel: 415-931-9424

日帰りバス旅行 - Last Information 天体と天体撮影のはなし

2013年5月



日帰りバス旅行 Last Information

ジャパングラブ5月度理事会は、5月11日(土)午後1時から日米会館会議室において行われました。

1. 5月4日に催したガレージセールについて北哲也理事から報告がありました。今回の売り上げ771ドル。諸経費を除いた利益は599ドル。例年より売り上げが少なかったのは毎年来てくれるフィリピン系の人たちがこの日最大の祭典“Cinco de Mayo”とたぶつたため影響がでたとの説明があり、商品については柏原紀子さん、正田和代さん、福光静子さんなどから大量のドネーションがあり感謝しており、去年に向けても在庫商品がたくさんあること、また新たに在庫商品を整理移動が手軽に出来る様に280ドルを投じてコンテナを購入したので運営面でもらくなる見通し、との説明がありました。

2. 5月26日に迫った「日帰りバス旅行」について大隅敏男副会長から52人乗りバスの定員ぎりぎりの49名の参加者があったとの嬉しい報告とともに集合場所の3ヶ所へ少なくとも出発時間の15分前には必ず集まってもらいたいとの要望と共に3集合場所の**集合時間(出発時間の15分前)**と各場所の参加人数が次の通り報告されました。

イーストベイ 集合時間 6:45AM 21名 担当 神村純子
サンフランシスコ集合時間 7:30AM 19名 担当 大隅敏男
サンマテオ 集合時間 8:15AM 9名 担当 榎木隆子
集合時間に絶対遅れないこと!

寒暖の差が激しいので衣服には気を付けて下さい。

3. 7月20日(土)予定されている第19回定期総会に備えての役員候補者の選任は6月の理事会で決定する。また会員への案内は6月のニュースレターに掲載する。尚、一般会員の方で理事に推薦したい人がいる場合は今月末までにジャパングラブ事務所に連絡してもらうことなどを取り決めました。

4. 6月28日(水)開催予定のゴルフトーナメントは担当の沖山泰彦理事が長期旅行で不在の為、この間大隅敏男副会長が代行して参加者の募集など行うことが決められました。

なお、6月度理事会は6月8日(土)午後4時からサンマテオスルキーパー2階で開催されます。

在サンフランシスコ日本国総領事館人事異動

在サンフランシスコ日本国総領事館領事セクション、行政サービス部門トップの石動明領事はこの程在スリランカ日本大使館への移動が決まり今月30日約3年半のサンフランシスコ勤務を終え、新任地に赴任されます。尚、石動領事の後任は在イスラエルの日本大使館から今城康夫さんが着任され今月25日当地着任の予定です。

1. バス内の座席について

座席はあらかじめ決めてあります。乗車時に担当者から指示がありますので従ってください。バスが出発後は友人同士での話し合いで座席を替えることは結構ですが、無断での移動はお断りします。

2. 朝食スナックについて

サンマテオをバスが出発後全員に水と共に朝食スナック(太巻きとおいなるのセット)をお配りしますのでご自由に召し上がって下さい。ただし食後は容器類など不用品はバスの最後部座席にゴミ袋を用意していますので必ずご利用ください。

3. コロンビア、ジェームズタウン到着(11時30分頃)後12時出発のレールタウンの列車に全員乗車し(約40分)西部劇の映画ロケに使用されている幌馬車に体験乗車など数々の西部開拓時代の街並みを保存してる州立歴史公園内を散策することによって開拓時代にタイムスリップできます。列車の乗車賃は1人15ドルですが、全額ジャパングラブが負担します。

4. トレインライド(TrainRide)の次は自由行動でジェームズタウン内のホテルや街中のレストランで各自気楽に昼食をとった後はゆっくり商店などを見学して楽しんで下さい。

5. 午後3時、コロンビア、ジェームズタウンを出発して帰路に着きますが、出発地点を事前に確認しておくこと、出発時間の**15分前に必ず集合する事**をお忘れなく。

今回の日帰りバス旅行は参加者が想定を超える大達成でした。参加者の募集には神村純子さん、青柳伸之/篤子ご夫妻に多大のご尽力をいただきました、紙上をお借りしてお礼を申し上げます。

古郷にかはらぬ影をあふぐかな
カリフォルニアのはるの夜の月

幕府は安政7年通商条約批准書交換のためアメリカに使節団を派遣しました。苦難の航海の末、サンフランシスコに到着した使節団の副使 村垣範正、淡路守が詠んだ望郷の歌で、「ふるさととかわらない同じ月影を仰いでるのだ、カリフォルニアの春の夜の月」です。人々は古来より月を眺め満天の星空を仰いできました。夜空の記憶が遺伝子に組み込まれてるのか、私もは星空を見るとなぜかほっとします。都会地で電灯のため星空が見えなくなったのは人類の歴史ではごく最近のことです。生活のリズムは星空を含めて天文現象よって成り立っていることが分ります。1年は地球が太陽を一周する時間、一日は地球が一回転する時間、ひと月は月が地球を一周する時間です。それでは一週間は何でしょう。月が半分欠ける、または満ちる時間ですが学校では習いませんでした。皆さんは月例で色々な活動をされていますか。昔、村々の会合は月例でした。満月か、それ近くでない夜道が見えなかったわけです。というわけで、天体、特に太陽と月は時を刻み自然の移ろいを律し文化と文明の背景となってきました。満月に変身する狼男は人類がまだ夜行性の哺乳類だったころの遺伝子を受け継いでるのかもしれない。太陽と月について話しましたが、本題は「わたしの趣味天文」で、主として星雲の撮影です。星雲中もっとも有名な



図1 アンドロメダ星雲 画像処理前

アンドロメダ星雲を望遠鏡とカメラで撮った写真です。(図1) !これが星雲?と思われるでしょう。ベイエリアは街灯のため夜も明るく、星雲からの淡い光を捉えようとして、3~4分間 カメラのシャッターを開けると、街灯の光で茶色に感光した背景に埋もれて、やっと星雲が姿を現します。でもデジタル技術のおかげで、カメラから、画像をコンピューターにとり込んで、背景の茶色の光を取り除くことができます。ア

ンドロメダが出現しました(図2)。この星雲の大きさは角度にして2度ですから、月の4倍に大きく空に広がった星雲です。もちろん



図2 アンドロメダ星雲 画像処理後

山奥の真っ暗なところから撮影すると、これがそのまま写って出てくるわけです。アンドロメダは円盤状の銀河で写真は円盤を斜めから見たものです。私達の太陽系がある天の川も銀河で、互いに

よく似た銀河といわれ、両方とも上から見ると、腕が渦を巻いたように見えるので、渦巻き星雲に分類されてます。図3は代表的な渦巻き星雲の正面写真です。中心から腕が出て渦巻になっています。太陽系は二本目の腕の中ほどにある点くらいの小さな領域ですから、星雲全体は何十万光年で巨大です。つ



図3 M101渦巻き星雲

ぎに写真の撮り方ですが、何分もシャッターを開けて光を捉えるわけですから、カメラも手持ちではできません。星雲もだんだん動いてゆきます。写真のように(図4)赤道儀と呼ばれる回転装置

(黒い部分)に望遠鏡を載せて星雲が絶えず画面の同じ場所に来るように追っかけます。赤道儀の回転軸は写真の矢印(画面下方)のように北極星を向くようにセットします。回転部分は写真にある丸い紙の輪のように回転します。それでもせいぜい1~2分しか精度よく追尾できないので、もうひとつ小さい望遠鏡にカメラを積んで、コンピューターに命じて星の位置検出と自動補正を行います。下の2画像はこのようにして撮



図4 望遠鏡と赤道儀

影した星雲で左からオリオン大星雲(図5)、らせん星雲(図6)で、言わば“宇宙のネオンサイン”。飛び散った水素原子(赤)、酸素原子(緑)が発光しています。いちばん右はこの3月に地球に接近したパンスターズ彗星(図7)です。日本では「天文は月に始まり月に終わる」といいます。月の観望をお勧め致します。カリフォルニアは乾燥気候なので“月がとってもきれいな”で、オペラグラスとか双眼鏡をお持ちであれば更に良いと思います。何か、棒とか杖の頭にうまく縛り付けて固定することが秘訣です。ご相談に乗りま

す。



図5 オリオン大星雲



図6 らせん星雲



図7 パンスターズ彗星